



# さくら

2021 夏

発行  
社会福祉法人 東桜会  
第73号  
〒420-0962  
静岡県葵区東 527 番地の 1  
TEL 054(247)8739  
FAX 054(247)8640



## 園芸クラブの活動報告です



今ブームの苔玉を園芸クラブで作ってみました。  
私自身「苔玉」を知らず、まずは苔玉とはどんなものか？  
作り方などを勉強。

「苔玉」とは植物の根を粘土質の土で包み、  
土の周りに苔を巻き付けたもので盆栽のひとつだそうです。  
そして会員さんたちに「苔玉を作しましょう」と提案。  
会員さんの反応は予想通り「何それ?」「苔?」等々  
不満げな言葉が多く聞かれる中、  
早速、「苔玉づくり」の説明をし、作業開始。

みなさん夢中になり、「ここはどうするの?」「こんな感じかな?」と言  
手際よく作業を進めていました。完成した自分の苔玉や他の人の苔玉を見て  
「かわいらしい」「いい出来栄え」と満足している様子がうかがえました。  
完成した苔玉は食堂の窓辺に並べて飾りました。

ただの丸い苔玉に、今では花が咲き見ごたえのある苔玉になりました。



麻機園 寮母 杉山まゆみ

## ☆皆さまからの声を聴かせてください☆

### ☆ケアハウス「桜花」

まだまだ新型コロナウイルスの感染が収まらず、ケアハウス入居者の皆様とゆっくりお話することが少なくなって  
しまいました。そんな中、ある入居者の方から、「施設の約束事を守っていない人がいるから、もう一度みんなに説明し  
た方がいい。」と申出があり、施設からのお知らせと皆さまからのご意見をお聴きする会を開催しました。

毎日のように耳にすることですが、始めに感染症予防の協力を改めてお願いしました。ワクチン接種が始まりました  
が、「早く県外に住む孫に会いたい」「旅行に行きたい」など、コロナが落ち着いたらやってみたいことがいろいろとあ  
るようです。

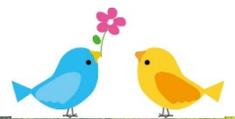
施設での約束事を改めて説明しながら皆さまの様子を見ると、ほとんどの方が頷きながらしっかりと聴いてくださ  
っていました。

また皆さまからは「庭の木が大きくなって日当たりが悪くなった」「マスクを着けていない人を見かけるので注意し  
てほしい」「どうなったら退居しなくてはならないの?」などのお願いや質問をいただきました。すぐに改善できること、  
今後に向けて検討していくことなど様々ですが、皆さまの「声に寄り添い」住みよい環境が提供できるように努めてい  
きたいと思います。

ケアハウス桜花 生活相談員 佐藤勝洋

# デイサービス通信

～我らの人生これからだ～



令和3年5月19日 あさはた緑地公園に歩行訓練の目的で出かけました。

せっかく近くに公園ができて行く機会がなく、利用者の中からも「行ったよ」という話もないことから、歩行訓練をかねて出かけることにしました。

麻機園の近くとはいえ、公園内を歩くと「いつもと違って気持ちがいいね」「また来たいね」などと、施設内での歩行訓練の時には、「まだあ～?」「もう終わっていい?」等の声しか聞こえませんが、環境がが変わり周りの景色が変わると時間を忘れて歩き続けることができます。公園近くに住む利用者からは「昔はここは田んぼだったよ」「れんこん畑もたくさんあったよ」と昔を振り返って話が弾みました。近くへの外出でも、利用者みなさんに大変好評で、楽しい外出歩行訓練になりよかったです。

利用者から「今度はお弁当を持って来たいね」とリクエストがありましたので、また過ごしやすい季節にリクエストに応えたいです。



麻機園デイサービス介護職 芦口益枝

## 新型コロナワクチン接種が始まりました

6月10日より、麻機園入所者で本人の同意確認ができた方を対象に、嘱託医師による新型コロナワクチンの接種が始まりました。

7月22日現在では18名の方が2回目の接種を終了しております。

入所者、職員がワクチン接種することで、少しでも感染リスク、重症化リスクを下げ、麻機園の皆様が少しでも早く安心した生活が送れるように心から願っています。



麻機園 相談員 海野隆由



## 麻機園の七夕飾り



今年も麻機園の玄関ロビーに七夕さまの笹竹が飾られました。

入所者は、短冊を前に「今年は何にしようかな?」と悩む人。「家族全員が健康でいられますように」と毎年決めている人。それぞれの願いを込めた短冊を笹に括り付けます。たくさんの短冊や飾りが付けられた七夕飾りの前で1人ずつ記念撮影を行い、そのあとはどこに自分の短冊があるのか捜して見つかると、今度は「あんたのはどこ?」「あそこにあるよ」「どこに?」とお互いの短冊を探したり、「あんた、清水の七夕祭りに行ったことある?」「あるよ、あるよ。あそこはすごいんだよね。」と昔を懐かしむ話で盛り上がっていました。

今年も、短冊に込めた皆さんの願いことが叶いますように。



麻機園 寮母 山本夕加里